記者発表				
月／日 （曜日）	担当事務所名 担当課名	ＴＥＬ	発表者名 （担当係長名）	その他の 配布先
10／５ （水）	淡路県民局交流渦潮室 交流渦潮課	0799-26-2125	交流渦潮室長　山内　喜夫 （交流渦潮課班長　大橋　雅史）	県政記者 クラブ

バーチャルサイクリングに淡路島のコースが登場

コロナ禍の中、世界の自転車愛好家の間で盛んになっているバーチャルサイクリングに淡路島内３コースが登場します。「アワイチ」のハイライトとなる美しい景観、歴史と文化を感じられるコースのほか、大鳴門橋など実際には走れないバーチャルならではのコースも設定しました。国内外のサイクリストに淡路島の魅力をPRし、誘客を図ります。

また、実際にバーチャルサイクリングで今回のコースを試乗していただける体験会を実施します。

【バーチャルサイクリングのコース登録】

１　アプリ名　「ROUVY(ルービー)」

世界各国の実写映像を収録したコースを提供するバーチャルサイクリングアプリ

（ジムや自宅の自転車と連動させることで、実写映像に応じて負荷がかかるなどの機能が楽しめる。オンラインで仲間と一緒に走れるほか、バーチャルレースのイベントも多数開催されている。）

※新規でROUVYを始める場合は、ROUVYへの登録、パソコンやタブレット、自転車（ロードバイクなど）、スマートトレーナー（ペダルに負荷機能を加える装置）が必要。

２　開始日　令和４年10月10日（予定）

開始日から３週間、アプリ上でおすすめコース「Challenge」としてPRされます。

３　コース内容

いざなぎコース（淡路市 22km）：伊弉諾神宮～仁井～岩屋海水浴場

海岸通りコース（洲本市 28km）：AWAJIオブジェ付近～由良～淡路島モンキーセンター

うずしおコース（南あわじ市 30km）：大鳴門橋自動車道～丸山漁港～慶野松原

【バーチャルアワイチ体験会】

マスコミのほか観光客など一般の方を対象とした体験会を実施します。

１　日時　令和４年10月14日（金）14：00～17:00、15日（土）10:00～18:00

２　場所　グランドニッコー淡路内

３　申込　一般の方は申込不要。（台数２台。１回10分程度。順番にご案内しますが、混雑時はお待ちいただくことがあります。）

マスコミで取材希望の方は、別紙の申込書により、10月13日（木）までにお申込みください。

コース地図

国土地理院ウェブサイトを加工

（参考）現在、淡路島内で開催中の他のサイクリングイベント

１　2022サイクルボール（seasonⅢ）について

スマホの専用アプリ「ツール・ド」を使用し、淡路島の指定されたコース（１周 150 ㌔コース、北部のみのショートコースの２種類あり）を走り、ポイントを通過することによって、走行の証明とし、コース走破達成者に賞品が当たる周遊型イベント。全国で 10 コースがあり、淡路島はその内のひとつ。実施期間は 2022 年 12 月 27 日まで。

〔主催〕ツール・ド・ニッポン〔共催〕（一社）淡路島観光協会ほか

２　「2022 淡路島ロングライド150×サイクルボール」について

自転車で淡路島を一周するイベント「淡路島ロングライド 150」は、新型コロナウイルス感染拡大のため中止。代替イベントとして、「サイクルボール」とコラボレーションし、期間中（9 月 1 日～11 月 30 日）アワイチステージを制覇した方に抽選で淡路牛やサイクルジャージなどの「淡路島ロングライド特別賞」を贈呈。

[実行委員会]淡路県民局、淡路島内３市、（一財）淡路島くにうみ協会、（株）スポーツニッポン新聞社ほか

兵庫県淡路県民局交流渦潮課　（担当：正司）　宛

（FAX：０７９９－２４－６９３４）

ＦＡＸ送信票

「バーチャルサイクリング体験会」の取材の申込

報道機関	
取材者氏名	
連絡先（携帯電話番号）	
取材方法	カメラ・ビデオカメラ
取材予定日	14日(金)PM　・　15日(土)AM　・　15日(土)PM

※ 10月13日（木）までにお申し込みいただきますようお願いします。